

**療養環境研究会 シリーズⅡ**  
**第10回 オープンワークショップのお知らせ**  
**「大地震に備える 病院における地震対策」**

■療養環境研究会とは？

療養環境を構成する建築・設備・諸物品・備品・機材などについてその安全性及び快適性等の確保の観点から、広く保健医療福祉関係者、製造関係者、行政関係者などによる意見の交換、情報の交流を行うことによって、安全で快適な療養環境の構築に資することを目的としています。

■オープンワークショップ

今回は「大地震に備える」をテーマにオープンワークショップを開催します。

大地震が発生したとき、病院の中はどのような事態に見舞われるのでしょうか。自力避難が難しい患者のまわりに、数多くの機器・什器が置かれている病院で、想定しておかなければならないことは何でしょうか。実大の模擬病院を用いた加振実験のビデオも紹介し、皆さんと大地震への備えについて考えたいと思います。

■日程

- ・日 時：2011年1月14日（金）18:30～20:30（18:00 受付開始）
- ・場 所：鹿島建設株式会社 KIビル 2階多目的ホール（東京都港区赤坂6-5-30）  
東京メトロ千代田線「赤坂駅」5b番出口より徒歩3分  
案内図 <http://www.kajima.co.jp/network/maps/pdf/ki.pdf>

■次第

- ・司会進行：笈淳夫（国立保健医療科学院）
- ・話題提供（18:30～19:30）
  - 『地震時における建物内の揺れ低減技術とその体感』  
大類 哲（鹿島建設）
  - 『地震災害時の機器・什器の安全』  
小林健一（国立保健医療科学院）
  - 『大地震、そのとき病院は…』  
ビデオ上映（制作・防災科学技術研究所）
- ・グループディスカッションと発表（19:30～20:30）

申し込み方法：2011年1月7日（金）までに下記にご記入の上、FAXまたはe-mailにてお申し込み下さい。  
事務作業軽減のため、できる限りe-mailにてお願いします。参加料は¥2,000です（資料代含む）。

---

国立保健医療科学院施設科学部内 療養環境研究会事務局宛  
FAX: 048-468-7982 e-mail: shisetsukagaku@niph.go.jp

「療養環境研究会 シリーズⅡ 第10回オープンワークショップ」への参加を申し込みます。

お名前： \_\_\_\_\_

ご所属： \_\_\_\_\_

連絡先 e-mail： \_\_\_\_\_

fax： \_\_\_\_\_